

重要)JPN Ver.ファームウェアへアップグレードして使用する場合の注意点

■JPNVer.にアップグレードすると、顔写真データ、ログが全てクリアされます。

顔写真データ・ログが必要な場合は、必ず事前に現在使用されている EG-Keeperから該当のデータをバックアップしていただく必要があります。

■設定内容がJPN Ver.ファームウェアのデフォルト値に初期化されます。

一部、バックアップツール(次ページ参照)を使用して、設定を引継ぐ事が可能です。
 <u>※Internet Configuration TCP/IP, Capture Settings, Access Control等は、</u>
 手動で再設定が必要となります。ご注意ください。

■顔写真登録時の『Group』のフィールドが無くなります。

必要に応じて、『住所』フィールド等を、『Group』フィールドの代わりにご使用ください。

■未登録者ワーニング有効時の音声(許可シーン)が変更になります。

デフォルト(kakko kakko、kakko kakkoのツーフレーズ) <u>※顔認証実施時の未登録者及び、検温のみでご利用の場合</u>は、許可シーンの音声はこちら となります。これ迄と同じワンフレーズ(kakko kakko)でご利用いただくには、 別途音声ファイルの設定が必要です。(次ページにて、動画で設定手順を説明しております。)

次ページの手順に従って、ファームウェアをアップグレードを行ってください。



JPN Ver.へのアップグレード手順

JPNVer.にアップグレードすると、設定内容や顔写真データ、ログが初期化されます。 必要に応じて、バックアップをとります。

- ① 設定内容・顔写真データのバックアップ
 - **バックアップツール**を使用して、<u>設定内容及び顔写真データのバックアップ</u>を行います。

注意! バックアップツールに保存される設定内容は、<u>Panel Settings(パネル設定)と、</u> <u>http uploadの設定情報です</u>。<u>それ以外の設定項目については、手動での設定となります。</u> 設定を継承される場合は、アップグレード前に設定内容をご確認ください。

<u>バックアップツール バックアップの仕方(動画)</u>

<u>バックアップツールダウンロード</u>

② ログのバックアップ

ご利用中のファームウェアのバージョンにより、以下の方法でバックアップします。

- ・設定画面:英語で表記
 PC-Toolを使用してログをバックアップします。
- ・設定画面:日本語で表記(β版をご利用)
 スナップショット画面や、アクセスログ画面にて『ログのエクスポート』『アクセスログのエクスポート』
 から、バックアップを行います。
- ③ JPN Ver.へのファームウェアのアップグレードを行います。
- ④ 各種設定等
- バックアップツールを使用して、バックアップしたデータを登録・設定します。

<u>バックアップツール バックアップデータの登録・設定(動画)</u>

※必要に応じて、未登録者未登録者ワーニング有効時の音声(許可シーン)を変更をします。
 許可シーンの音声の変更(動画)
 音声ファイルPass1.wav